





フマ...
れ...
れ...

れ...

き...
き...

せ...

千...

き...

か...
か...

き...
き...

し...

し...

き...

き...







超外の美味い
おっぱい
おっぱい
おっぱい

おっぱい
おっぱい
おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい









あえええ

は

はく...はく...

合格した
ひまわりさん
はく...はく...

はく...はく...

はく...はく...





















ふう…これで
もう魔力は練れない…と

流石に強かったが…
これで完全に詰みだな

今日は助かったぞ
烈風の

ふふふ…
ぬかったようじゃないか氷霜の

刻印が甘かったせいで逆襲を許すとは…
一人では危なかったんじゃないか？

次討は
これはまず…だ

はー

カチン

ちゅんちゅん

ズバ

ペッ

ちゅんちゅん

チツ…まあな

一番の御馳走はそっちにくれてやるんだ
それで良いだろう

ああ…

最強の決闘代理人の果実…
胸が躍ると言うもの…♥



ちゅんちゅん

ちゅんちゅん

ちゅんちゅん

ちゅんちゅん

では…早速…
んっ…

至上の獲物の肉…
たっぷり堪能させていただこう…

ふふふ…
代理人殿が悪いのですよ？

あくまで平和裏に活動していた
私に野試合とは言え

決闘を宣言したのは
そちらなのですから…

やれやれ全く…

ただ野原を散策しているだけで
襲われるのはどうにかならんものか…

余所の国の同胞は
余程評判が悪いらしい…



おっ…んっ…♡

これが…

数多の挑戦者を葬ってきた
剣閃の源泉となった脚力…♡

素晴らしい…締めりだ…♡

ん…んっ…♡

ふいふい…♡
こちらも…♡

幾多の決闘で勝利を
宣言してきた麗しきこの喉を…♡

一従者に過ぎぬ私が
好き放題に穢せるとは…♡

何とも夢のある決まりではないか…♡
決闘というのは…♡



ふむ…そろそろか

おい氷霜の

この刻印…
我が魔力で塗り変えて構わんな？

何アヤマシ

何を言う
そこまでは許していないぞ烈風の

不完全な刻印を刻んだのは貴様だし
仕留めたのは私の技だっただろう

しかしそもそも最初に一対一で
私が討ったから始まった話だ…

道理が通らん

…確かに

ならば互いに取りつけたけの魔力を注いで…
その結果如何によって決めるといのは？

…良いだろう

代理人殿の身体を贄に裁判というワケだ
それも一興…

聞きましたね？代理人殿？

御覚悟願います
我等共に負けたくはないので

一体十二

最強の術



ずんずん

ずんずん

ずんずん

ずんずん

くん

くん

くん

ぐん

ぐん

ぐん

くん

ぱん

ぱん

ぱん

ぱん

くん

くん

くん

くん



それではいざ...♥

結審の時...♥

んっっっんっっ

ふう……♡
して……結果は……

これは……ふむ……
ちようど半持ち……か

むう……
ま……良いだろう……

神の目からも
良質な魔力を頂けたし……

これだけ印が侵食していれば
不覚をとることもあるまい

……と言うワケです♡
判決は下りました♡

元々指折りの使い手だしな……

共同所有くらいの方が
リスクも無くて良いだろう

今日からは
我ら二人が貴女の所有者……

決して……
違えることのないように……♡

ハキリ
反かき権行使
特にお好き





隷従

犯されざる法によって、あなたの所有者は決定されました。もはや逃れることは不可能です。



復活

あまあ

すん

すん

すん

あまあ





おろおろ...

カポッ

びん...

ちゅ...

びん...

びん...

びん...

びん...

ちゅ...

ちゅ...

ちゅ...

ちゅ...

びん...

ちゅ...



死にたいわー
死にたいわー
死にたいわー

胸を
たん

たん

たん

たん

たん

たん

たん

たん

たん

たん

たん

たん

たん

たん

たん



何アヤマシ

おん

おん

おん

おん

おん

おん

おん

おん

おん

一体十二

おん

おん

おん

おん

おん

おん

おん





美味の味がした

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡
反りも権も何もう
何もかも





















ふっ♡
すっかり負け癖が付いて…

かつて最強とまで謳われた貴女が
ものの五分で敗れるとは…♡

十分程度で討ち取ったとか
烈風のヤツが

自慢していたが…
私の方が要領が良かったな

ち…

下らんことで張り合って…
私を巻き込むな…

いっ♡…♡…♡

これほどメスの香を漂わせて…
悦んでいる癖によく言う…♡

…っ♡
だ…だまれ…っ…

キッ

そらそら♡
これでも悦んでないって?♡

は...おお...♡
んく...う...♡

ふふふ...♡
さっさと私のしもべとなれば良いものを

毎度健気に決闘を受けては
こうされているのは

負かされて犯されるのが
大好きだからだろうに...♡

う...るさいい...♡
うる...さい...いいい...♡



はあ…ん…
や…めろ…

そ…の…

魔力…だ…め…
そこ…

ふ…

幾度も
我が魔力で討ち取られる内に

すっかりこの氷の力に
弱くなってしまったようだな…

あれだけ恐ろしかった貴女が今や
こんなにも愛らしい姿になってしまつて…

…っ
や…めて…
もう…



ダメだ
やめないし逃がさない

ただでさえヤツとは
貴女の取り合いなんだ

もう嫌ってほど
私を刻み付けてやるさ

だ…から…っ
巻き込む…なあ…っ

へん…タイがあ…っ

その変態に
何度も敗北し犯されている

貴女はなんなのやら…



さあ……♡
トドメだ……♡

お覚悟
なさい

おあおあ♡
デグデグ♡
ぱん♡

ぱん♡
ぱん♡
ぱん♡

大好きな我が魔力……♡
しかと刻み付けられよ……♡

むぎむぎ♡

ホッ♡
ホッ♡

ぱん♡
ぱん♡
ぱん♡

びゅるるる♡



ふう…
これにて決闘は決着…だ

宣言したまえ…
己の敗北を…

…っ

わ…たし…
くろ…りん…は…

氷霜の…従者様に…
討ち…取られ…

決闘に…
敗北いたしました…

ことを…
ここに…宣言…しま…す…

…よろしい…
良い子だ…



やはり貴女の涼やかなお声で紡がれる
敗北宣言は実に滾る……♡

もう少し……
続けさせていただくぞ……♡

や……あ……っ……♡
そん……な……っ……♡

む……り……っ……♡

あま……あ……♡

決闘明けの
連戦は響くかね？♡

私をもう少し苦戦させて
疲れさせていればなア……♡

私もこんなに昂ぶることも
なかったかも知れんが……♡

弱いつてのは悲しいな？♡
元最強の代理人殿？♡

ずん……♡

ずん……♡

ずん……♡



Loser



Happy

End... 











おあおあ
ぐわんぐわん
おん

ぐわんぐわん

むぎむぎ

ホッ
ホッ
ホッ

びゅるるる

お覚悟

ぐわんぐわん





あまあま

あまあま
あまあま

あまあま

あまあま

あまあま

あまあま

あまあま



Laser



あははは

あははは
あははは
あははは

あははは
あははは
あははは

あははは
あははは
あははは

あははは
あははは
あははは

あははは
あははは
あははは

レーザー

















Loser